

事務事業名	総合運動公園整備事業				担当	建設部 都市計画課 総合運動公園整備係	
政策名	1	「人づくり」～豊かなこころアップ！～				☒ 総重（総合計画重点事業）	☐ 総新（総合計画新規事業）
施策名	6	生涯スポーツ・レクリエーションの振興				☐ 戦拡（総合戦略拡充事業）	☐ 戦新（総合戦略新規事業）
関連個別計画	真岡市地域防災計画				事業期間	☐ 単年度のみ	
法令根拠						☐ 毎年度実施（開始年度 年度～）	
予算科目	1.一般会計	10.教育費	5保健体育費	2体育施設費		☒ 期間限定複数年度（平成7 年度～ 令和8 年度）	
予算科目							
予算科目							
事業概要	心身ともに健康で活力ある生活を実現するため、総合運動公園を整備する。また、真岡市地域防災計画に基づき防災拠点としての整備・機能の充実を図る。 【整備概要】 ○全体面積 27.2ha ○整備完了エリア 北ブロック（1～2期）、面積：14.3ha、期間：H23～H30、施設：陸上競技場、多目的広場、子ども広場、相撲場、弓道場、テニスコート、乗り物広場、クラブハウス ○整備中エリア 南ブロック（3期）、面積：8.2ha、期間：R1～R6、施設：運動広場1（人工芝サッカー場）、硬式兼軟式野球場、防災倉庫、芝生広場 ○整備予定エリア 南ブロック（4期）、面積：4.7ha、期間：R7～R8、施設：運動広場2、芝生広場 【地域防災計画による防災機能】 ○地域物資拠点……支援物資の集積・仕分け・提供を行う ○指定緊急避難場所…避難圏域2km内の住民を中心に避難者を収容する						

1. 現状把握の部（1）事務事業の目的と指標

① 手段（主な活動）				④活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移							
4年度実績 3期工区内の硬式兼軟式野球場の整備（メインスタンド建設・電気設備・機械設備）				名称		単位	31 年度(実績)	2 年度(実績)	3 年度(実績)	4 年度(実績)	5 年度(見込)
				ア 3期工区進捗率（事業費ベース）		%	4.6	33.3	40.9	41.3	93.7
				イ							
				ウ							
				エ							
				オ							
5年度計画 3期工区内の硬式兼軟式野球場の整備（夜間照明設備、スコアボード、グラウンド整備、防球ネット）											
② 対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等				⑤対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移							
市民				名称		単位	31 年度(実績)	2 年度(実績)	3 年度(実績)	4 年度(実績)	5 年度(見込)
				ア 人口		人	79,324	78,874	78,592	77,635	77,578
				イ							
				ウ							
				エ							
				オ							
③ 意図（この事業によって、対象をどう変えるのか）				⑥成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移							
総合運動公園を整備することで、市民ひとり1スポーツを推進する				名称		単位	31 年度(実績)	2 年度(実績)	3 年度(実績)	4 年度(実績)	5 年度(見込)
				ア 運動公園整備率（面積ベース）		%	52.9	60.3	64.9	65.0	80.8
				イ 27.2haのうち市民が利用できる面積		ha	13.7	13.7	17.0	17.8	17.8
				ウ							
				エ							
				オ							
(2) 総事業費の推移				単位	31 年度(実績)	2 年度(実績)	3 年度(実績)	4 年度(実績)	5 年度(見込)		
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	69,168	400,184	104,148	44,893	514,207		
			県支出金	千円	0	0	0	0	0		
			地方債	千円	62,200	409,600	98,700	54,500	1,058,100		
			その他	千円	9,100	49,300	23,500	16,500	129,000		
			一般財源	千円	35	90	118	143	112		
	事業費計（A）			千円	140,503	859,174	226,466	116,036	1,701,419		

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 市の政策体系に結び付き、社会環境や住民ニーズ等を考慮した上で目的は妥当か？	☒ 見直し余地はない ☐ 見直し余地がある (評価理由) 「真岡市総合計画 2020-2024」の重点プロジェクトとして、[施策1-6]生涯スポーツ・レクリエーションの振興に位置付けられている。
	②公共関与の妥当性 市が事業に関与する必要があるか？	☒ 見直し余地はない ☐ 見直し余地がある (評価理由) 「真岡市総合計画2020-2024」に加え、令和元年度策定「真岡市スポーツ推進計画」においても、スポーツに取り組む土台づくりとして総合運動公園の整備を挙げている。 また、防災拠点としての本運動公園の整備は、早期に取り組む必要がある。
	③対象と意図の妥当性 ・1枚目の②「対象」③「意図」は適切か？ ・対象を限定・追加する必要があるか？ ・意図を限定・追加する必要があるか？	☒ 対象・意図を見直す必要はない ☐ 対象を見直す必要がある ☐ 意図を見直す必要がある (評価理由) 「真岡市総合計画 2020-2024」及び「真岡市スポーツ推進計画」において、市民ひとり1スポーツの推進、災害時に防災拠点・緊急避難場所としての利用を目的としているため、適切である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるかどうか？ない場合の理由は適切か？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	☒ 向上余地はない ☐ 向上余地がある (評価理由) 市民の意向や費用対効果を考慮した整備計画に基づき、整備している。 また、3期工区の事業期間を1年延伸したが、整備内容の変更は生じないため、成果の向上の余地はない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 ・類似事業はないか、統合や連携はできないか？	☐ 類似事業と統合・連携ができる (類似の事務事業名：) ☐ 類似事業と統合・連携できない (類似の事務事業名：) ☒ 類似事業はない (評価理由)
効率性評価	⑥事業費の削減余地 ・成果を下げずに実施主体の見直しによりコスト削減をできないか？ ・実施方法の適正化によりコスト削減をできないか？	☒ 削減余地がない ☐ 削減余地がある (評価理由) 必要最小限の事業費で実施しており、国庫補助事業（防災・安全交付金：補助率1/2）も積極的に活用している。

(1) 改革の方向性（改革案・実行計画） ☐ 廃止 ☐ 見直し（☐：目的妥当性 ☐：有効性 ☐：効率性） ☐ 統合 ☒ 継続 継続事業計画（総合運動公園整備事業3期工区）に基づき、計画的に整備している。令和5年度は、令和4年度に引き続き硬式兼軟式野球場を整備する。	(3) 改革・改善による期待成果 <table><tr><td></td><td></td><th colspan="3">コスト</th></tr><tr><td></td><td></td><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr><tr><th rowspan="3">成果</th><th>向上</th><td></td><td></td><td></td></tr><tr><th>維持</th><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><th>低下</th><td></td><td></td><td></td></tr></table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○																					
	低下																							
(2) 課題、課題の克服の方向性 資材の価格高騰など社会情勢の変化に対応した整備を進めていく必要がある。																								

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 ☐ 記述説明不足(説明責任不充分) ☐ 評価内容が客観性を欠く ☒ 評価内容は客観的と言える		(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td style="border: 1px solid black;"></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td style="border: 1px solid black;"></td> <td style="border: 1px solid black;"></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
					コスト																		
			削減	維持	増加																		
成果	向上																						
	維持		○																				
	低下																						
(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ②有効性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ③効率性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり																							
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的絞込み ☐ 目的拡充 ☐ 事業統廃合 ☐ 事業のやり方改善 ☐ 予算削減 ☐ 予算増大 ☒ 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) その他 2次評価会議で指摘された事項																						